

令和3年度 第2回監査委員会 議事録

開催日時：令和3年9月1日（火）13時～14時

会 場：聖マリアンナ医科大学病院本館4階 第二会議室

出席者：（監査委員）上原委員長、小林委員、益子委員、相馬委員、中尾委員

（病院関係）大坪病院長、峯下副院長・医療安全統括会議議長、安田医療安全管理室長、瀬上副室長、西根医療安全管理室専任医師、井上麻酔科部長（医療機器安全管理責任者）、坂上薬剤部参与（医薬品安全管理責任者）、内川副室長、村副室長、梶ヶ谷師長、穂山主査、望月主査、前原放射線管理室長、森画像センター技術課長、根津事務部長、水戸主査、北原医療安全管理室課長、仲田医療安全管理室主幹

（進行）桑原（事務部管理課）、矢部係長

（議事）

1. 特定案件に対するヒアリングについて

医療安全統括会議概要書に記載された事案のうち、監査委員が選択した事案について、関係者からのヒアリングを行った。

令和3年度第1回医療安全統括会議（2021年4月14日）から令和3年度第4回（2021年7月14日）の範囲から事案に関するコメントを選択した。

（監査委員より）

- ・ 身体抑制に関する取り決めと基準について。
- ・ 合併症の考え方について。
- ・ 左右取り違えの原因と対策について。
- ・ 入院患者の持参薬への対応について。
- ・ 転倒が外的要因となって生じる内臓疾患について。
- ・ 輸血上のヒューマンエラー対策について。
- ・ 医療機器の適正利用について。
- ・ ハイケア要因のある患者の術前術後管理について。
- ・ ノルアドレナリンの重複投与について。

（病院より）

選択された事案についての詳細な状況、問題点の抽出、整理、今後に向けての対策等説明した。

2. Covid-19 の病床利用について

(監査委員より)

聖マリアンナ医科大学病院のコロナ病床確保に関する取り組みについて質問があった。

(病院より)

ICU/HCU と別に院内救急、ICU/HCU から押し上げ用に整備した救急用のベッド全てをコロナ重症患者に使用している。一般病棟の各診療科で受け入れの厳しい患者は、GHCU で受け入れる、その分、基本的に定時手術で術後に GHCU に入院が必要な手術は延期という運用している。院内救急チームの指導もあり、一般病棟のリカバリー室で人工呼吸管理を行っていると説明した。

(監査委員より)

コロナ重症患者の管理状況、設備や人的にコロナ重症患者の受け入れ体制が整備されていることを確認した。

3. その他

第3回監査委員会は2022年2月14日(月) 開催予定。